

公共調達の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく競争入札に係る情報の公表(公共工事)

公共工事の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	一般競争入札・指名競争入札の別(総合評価の実施)	予定価格	契約金額	落札率	備考
千葉港施工状況確認等補助業務 H28.4.1 ~ H29.3.31 建設コンサルタント等	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.4.1	一般財団法人港湾空港総合技術センター 東京都千代田区霞が関3-3-1	一般競争入札 (総合評価)	31,797,388	29,160,000	91.7%	
千葉港発注補助業務 H28.4.1 ~ H29.3.24 建設コンサルタント等	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.4.1	一般財団法人港湾空港総合技術センター 東京都千代田区霞が関3-3-1	一般競争入札 (総合評価)	14,087,135	12,960,000	92.0%	
東京湾水質分析 H28.4.1 ~ H29.3.31 測量・調査	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.4.1	三洋テクノマリン(株) 東京都中央区日本橋堀留町1-3-17	指名競争入札 (簡易公募型競争入札) (総合評価)	4,251,192	4,093,200	96.3%	
東京湾底質底生生物調査 H28.4.22 ~ H28.10.21 測量・調査	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.4.22	三洋テクノマリン(株) 東京都中央区日本橋堀留町1-3-17	指名競争入札 (簡易公募型競争入札) (総合評価)	27,237,969	22,194,000	81.5%	
平成28年5月分該当なし								
東京湾浅場造成工事 富津市富津沖 H28.6.2 ~ H28.9.21 港湾等しゅんせつ工事	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.6.2	若築建設(株) 千葉県千葉市中央区新田町4-22	一般競争入札 (総合評価)	549,599,562	540,000,000	98.3%	
東京湾浅場造成事業環境検討業務 H28.6.23 ~ H29.3.10 建設コンサルタント等	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.6.23	一般財団法人みなと総合研究財団 東京都港区虎ノ門3-1-10	指名競争入札 (簡易公募型競争入札) (総合評価)	10,234,472	8,856,000	86.5%	
平成28年7月分該当なし								
千葉港千葉中央地区岸壁(-12m)付属施設改良工事(その2) 千葉市中央区中央港1丁目地先 H28.8.5 ~ H29.3.24 港湾土工工事	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.8.5	(株)大本組東京支店 東京都港区南青山5-9-15	一般競争入札 (総合評価)	91,341,679	91,044,000	99.7%	
東京湾水路測量 H28.9.12 ~ H28.12.22 測量・調査	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.9.12	日本ジタン(株)東京営業所 東京都大田区東蒲田1-2-5	指名競争入札 (簡易公募型競争入札) (総合評価)	8,612,304	7,128,000	82.8%	
東京湾環境調査 H28.10.14 ~ H29.3.17 測量・調査	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.10.14	国際航業(株)千葉支店 千葉市美浜区中瀬1-3	指名競争入札 (簡易公募型競争入札) (総合評価)	16,551,734	13,327,200	80.5%	

公共調達適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく競争入札に係る情報の公表(公共工事)

公共工事の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	一般競争入札・指名競争入札の別(総合評価の実施)	予定価格	契約金額	落札率	備考
千葉港湾事務所庁舎他内装等補修工事 千葉県千葉市内 H28.11.22 ~ H29.3.30 建築工事	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H28.11.22	クラフト天台(株) 千葉市稲毛区天台4-1-19	一般競争入札 (総合評価)	24,451,200	22,140,000	90.5%	
平成28年12月分該当なし								
平成29年1月分該当なし								
千葉港葛南中央地区岸壁(-10m)改良工事(その3) 千葉県船橋市潮見町地先 H29.3.1 ~ H29.9.29 港湾土木工事	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H29.2.3	みらい建設工業(株)千葉営業支店 千葉県千葉市中央区登戸1-23-16	一般競争入札 (総合評価)	200,110,263	185,220,000	92.6%	
木更津港南部地区岸壁(-12m)付属施設改良工事 千葉県木更津市新港地先 H29.6.1 ~ H29.10.28 港湾土木工事	分任支出負担行為担当官 千葉港湾事務所長 千葉港湾事務所 千葉市中央区中央港1-11-2	H29.3.24	(株)大本組東京支店 東京都港区南青山5-9-15	一般競争入札 (総合評価)	117,893,222	108,216,000	91.8%	

①	東京湾連続観測機器維持管理計画検討他業務
随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由	<p>東京湾は、膨大な人口を抱える首都圏でのさまざまな都市活動の負荷を大きく受けて富栄養化が進行し、従来、各種対策がとられたにもかかわらず水質改善がなかなか進んでいない。このため、東京湾再生推進会議は、「水質改善を通じた東京湾の再生」という目標のもと「東京湾再生のための行動計画」を策定した。その実施に当たり、東京湾の水環境の実態の適切な把握、環境モニタリングデータ等の一層の有効活用が必要となっている。しかし、東京湾の水質形成環境・生態系については未だ不明な点も多く残されているとともに、今後、地球温暖化等の影響が重なることにより一層複雑化する可能性が高い。このため、これまでの環境基準達成状況を指標にした現状及び長期的な水質変化の把握に加えて、東京湾の水環境・生態系への様々なストレス要因を出来るだけ包括的・多面的に評価するためのベースとなる環境モニタリングが重要となっている。</p> <p>本業務は東京湾モニタリング研究会の提言を受け、東京湾の4箇所に設置したモニタリングポストについて海洋環境特性の観点からの観測データ活用検討、観測機器改善検討、補正データ及び年報の作成を行うものである。</p> <p>本業務の結果は、モニタリングポスト観測活用の基礎資料となる他、今後の東京湾の再生に向けた総合的な海洋環境改善対策の推進を図るために必要となる環境情報である。これらは東京湾の水環境特性に対する幅広い知識が求められるため、簡易公募型プロポーザル方式によって技術提案を求め、優れた提案を行ったいであ（株）を特定した。</p> <p>したがって、いであ（株）が本業務を最も円滑かつ適切に実施できると判断される。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項により、いであ（株）と随意契約するものである。</p>

②	千葉港葛南中央地区岸壁等補修対策検討業務
随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由	<p>本業務は、葛南中央地区岸壁（－10m）取付部の改良断面の設計及び附帯施設の補修方法の検討を行うものである。</p> <p>葛南中央地区の附帯施設については鋼矢板の腐食が進むなどの老朽化が進行していること、現地水深が浅いことなどから施工方法に制約が生じる。よって、業務の実施に当たっては、附帯施設の現況や立地条件を熟知し、必要な性能や施工上の制約等を考慮して検討を行う必要がある。よって、当該地区の知見や補修方法に関する経験を踏まえた技術提案を受けることにより、優れた成果を期待できるものと考え、簡易公募型プロポーザル方式によって技術提案を求め、優れた提案を行った「日本海洋コンサルタント株式会社」を特定した。</p> <p>したがって、日本海洋コンサルタント株式会社が本業務を円滑に実施できると判断される。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項により、日本海洋コンサルタント株式会社と随意契約するものである。</p>

③	千葉港葛南中央地区海岸保全施設検討業務
<p>随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由</p>	<p>本業務は、葛南中央地区海岸保全施設の耐震性の検討及び高潮浸水シミュレーションモデルの検討を行うものである。</p> <p>高潮浸水シミュレーションを実施するためには、気象・潮位・河川流量等の外力条件の設定や、高潮の挙動を精度良く推計するために計算領域や計算格子間隔を適切に設定する必要がある。また、高潮浸水シミュレーション条件の設定では、異なる地形データ資料を接合して地形データを作成し、実際の地形等と比較して不自然なものとなっていないか等の確認や、土地利用の状況を適切に再現できるように、粗度係数を適切に設定する必要がある。</p> <p>作成したモデルの再現性の検証では、過去に公表されている高潮浸水想定との相違点や整合性の確認を行う必要がある。</p> <p>以上のことから、現況の再現性条件を設定するには、当該地域の気象条件等に精通し、かつ過去に公表されている高潮浸水想定の見直し条件についても精通している必要がある。</p> <p>よって、高潮現象や対象地域に関する経験を踏まえた技術提案を受ける事により、優れた成果を期待できるものと考え、簡易公募型プロポーザル方式によって技術提案を求め、優れた提案を行った「株式会社エコー」を特定した。</p> <p>したがって、株式会社エコーが本業務を円滑かつ適切に実施できると判断される。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項により、株式会社エコーと随意契約するものである。</p>

